

## 巨大ボールで協力プレー 小学生がキンボール体験



カナダ生まれのスポーツ「キンボール」の体験会が、昨年12月25日、青年センター体育館で開かれ、市内の小学生9人が参加しました。

この体験会は、「レッツチャレンジ特別編」として実施されたものです。

キンボールは直径約1.2m、重さ約1kgの大きなボールを使い、仲間

と協力しながらプレーするのが特徴のスポーツです。当日はネイパル砂川から講師を招き、ボールの扱いかたやルールを指導。児童たちは3人1組のチームで試合形式のゲームに挑戦しました。初めは戸惑いながらも、次第にコツをつかみ、会場は笑顔と元気な声が広がっていました。

## 新年の門出を祝う 令和8年新年交礼会

市と商工会議所が主催する「令和8年芦別市新年交礼会」が1月5日、総合福祉センターで開催され、市内の企業・団体関係者など延べ142人が集い、新年の幕開けを祝いました。

参加者にはガタタン風味のお米のスナック菓子「ふわっと」と、天皇杯を受賞した(株)芦別RICEで取扱う芦

別米が記念品として配布されました。

北村市長は、情熱と行動力が実を結ぶ縁起の良い年であることに触れながら、地域資源を生かした持続可能なまちづくりへの決意を述べました。

乾杯、歓談の後、新任の林秀樹商工会議所会頭の万歳三唱で盛会のうちに閉会しました。



## 令和8年 年頭を飾る芦別消防出初式を挙行



消防出初式が、1月10日、一番街通や総合福祉センターなどで行われました。

安心安全で災害のないまちづくりを目指し、消防署職員と団員の士気高揚や連携強化、職務遂行への決意を新たにするための恒例行事です。

滝川地区広域消防事務組合、芦別

消防署、芦別消防団から119人、11台の消防車両が参加しました。

式典では永年にわたり地域防災に尽力された62人の団員が表彰されました。

北村市長は「消防・防災の重要性を改めて実感し、安全・安心なまちづくりに努めていく」と述べました。

## 楽しいスキーに挑戦！初心者向け「子どもスキー教室」を開催

1月17日と18日の2日間、市内小学校の一年生を対象にした、「子どもスキー教室」がカムイスキーリンクス（旭川市）で開催されました。

両日とも晴天に恵まれ、真っ白な雪原に色とりどりのウェアを身にまとった児童13人と保護者らが集まり、冬の学びを楽しみました。

開校式では少し緊張した表情を見せていた児童たちも各班に分かれ、市スポーツ推進委員と芦別スキー連盟の皆さんからの指導を受けると「怖くないね」と笑顔を見せました。

2日目の教室を終えた児童たちは「先生がやさしかった。学校のスキー授業が楽しみ」と話していました。

